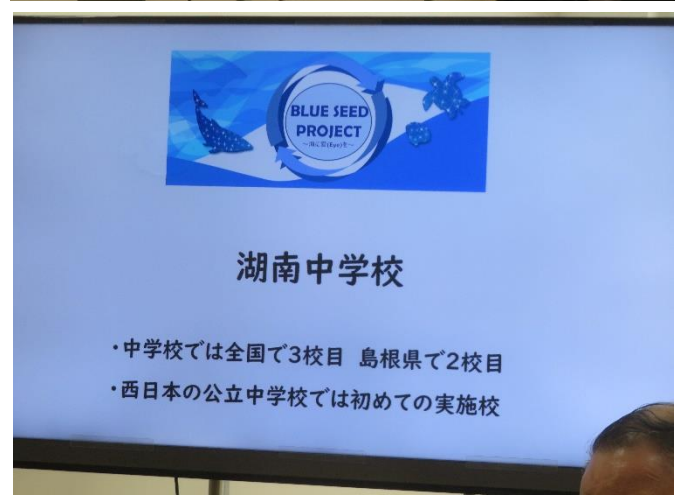
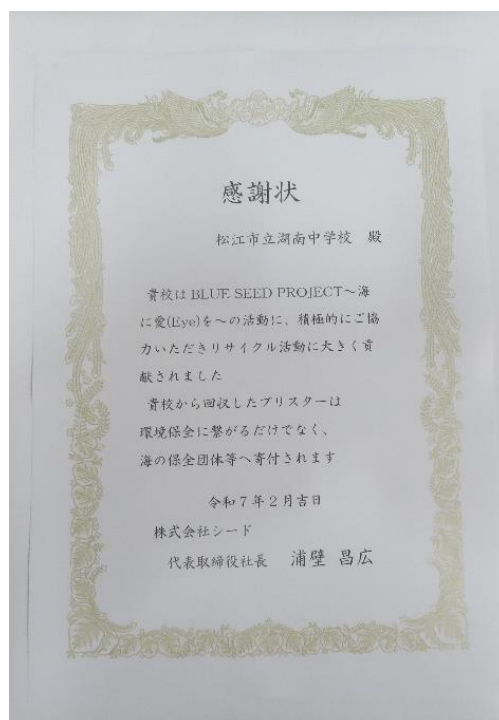


○2月14日（金） 【コンタクトレンズ空容器回収への感謝状贈呈式】

2月14日（金）に、本校で取り組んでいる「コンタクトレンズ空容器回収事業」に対して、感謝状が贈呈されました。本校の学校医である清水眼科の清水先生と、コンタクトレンズメーカー（SEED:シード）の担当者の方が来校され、生徒会の前環境委員会・前保健委員会の正副委員長に、直接感謝状を贈呈していただきました。両委員会の正副委員長からは、学校で回収箱に集めた使用済みのコンタクトレンズの空容器を、担当者の方々に手渡しました。

この事業は、昨年の夏に清水先生から、コンタクトレンズのソフトレンズが入っているプラスチックケースが使い捨てになっており、地球の環境保護のためにも、回収しリサイクルの流れにのせることが大切だと教えていただいたことからスタートした事業です。生徒会の保健委員会と環境委員会が中心になって、昇降口に手作りの回収箱を設置し、全校生徒に回収の協力を依頼しました。以来半年間、継続して回収を行った結果、2.4kgの空ケースが集まりました。





このたび感謝状を贈呈していただき、今後も生徒会の大切な活動として継続したいと、代表の生徒から決意表明もありました。また、この感謝状贈呈式の様子は、NHKに取材をしていただき、夜の地域ニュースで紹介していただきました。地球環境保護の一翼を担う大切な活動に、少しでも貢献できたことを喜びたいと思います。いただいた感謝状は校内に掲示したいと思いますので、是非ご覧ください。また、今後ともソフトコンタクトレンズの空容器の回収にご協力をお願いします。